

(1) 地域間幹線系統の見直しについて

1-1 三春線、船引線

1) 見直しの概要

表 路線の課題・見直しの方向性等

項目	概要
現状・課題	- 船引線は田村市～郡山市間の移動手段として運行しているものの、並行するJR 磐越東線のほうが速達性・定時性が高いことから、通学・通院などでは鉄道を利用することが多く、当該路線の利用が少ない状況にある。 - 他方、三春町～郡山市間では三春線が運行しているものの、主に町北部方面を運行しており、町南部方面から直接的に郡山市へアクセス可能な手段がなく、利便性が低い状況にある。 - 南部方面にはアウトドアメーカーの大型商業施設も開業し、町内外からの移動需要が高まる傾向もみられる。 - 船引線及び三春線を一体的に捉え、限られたリソースの中で、需要の多寡に応じて効率的な運行へと見直す必要がある。
見直しの方向性	①三春線へ船引線を統合 →田村市内の不通となる区間は市の域内交通にてカバー ②三春病院や田村高校への延伸 ③三春町～（三春の里）～郡山市の系統を新設 →船引線のリソースを活用し新設系統を運行 ④既存の三春線と合わせたダイヤの設定
実施時期	令和7年10月

表 見直し概要

項目	現状	事業実施
対象路線名	①三春線、②船引線	①三春線、③新規路線 ※②は①へ統合
運営主体	福島交通㈱	福島交通㈱
運行事業者	福島交通㈱	福島交通㈱
事業の種類	一般乗合旅客運送事業	一般乗合旅客運送事業
運行形態	定時定路線	定時定路線
起点・終点	①郡山駅前・三春清水 ②郡山駅前・船引駅前	①郡山駅前・町立三春病院前 ③-1 郡山駅前・三春駅 ③-2 郡山駅前・三春病院
主たる経由地	①舞木駅前、三春町役場 ②町立三春病院前	①舞木駅前 ※三春町役場は非経由 ③-1 三春の里 ③-2 特になし
運行回数	①平日：11.0回/日 ②平日：4.0回/日	①平日：9.0～13.0回/日 ③平日：2.0～6.0回/日
運賃	●円～●円	●円～●円

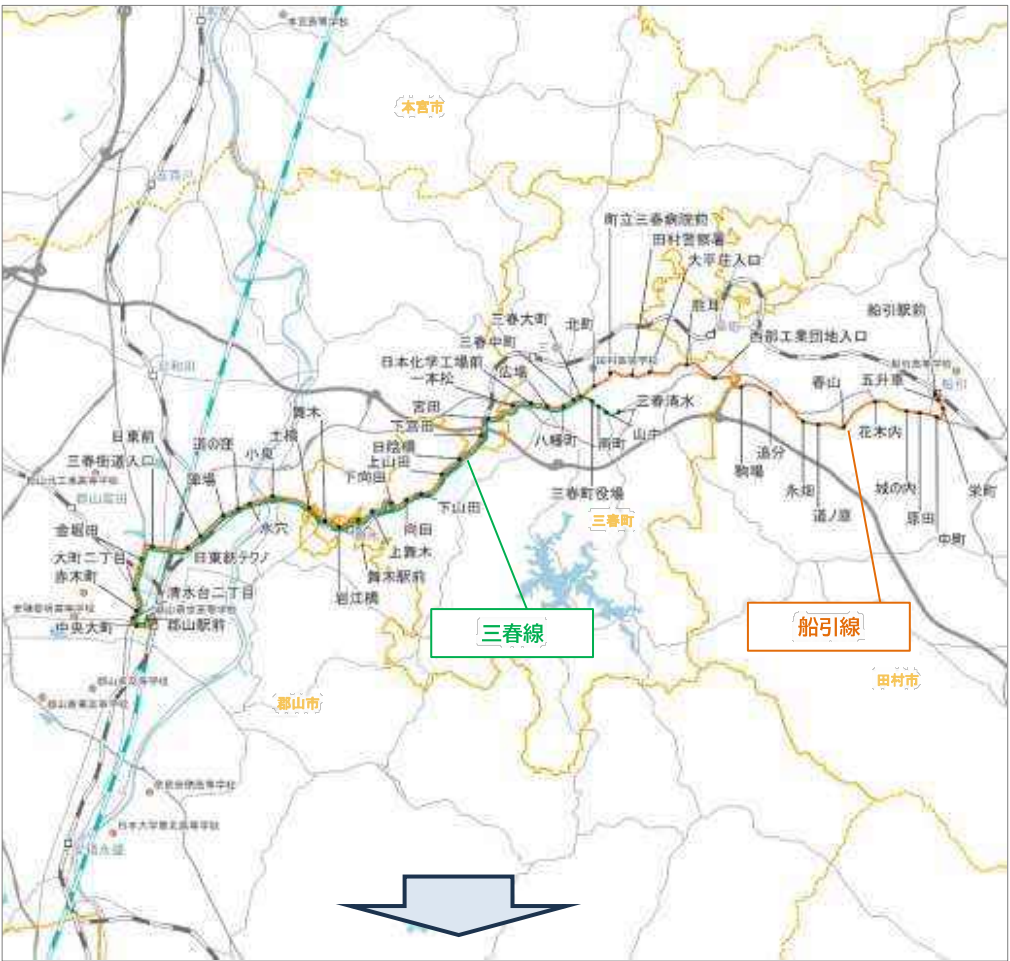
表 見直しによる効果と課題

項目	概要
効果	- 町立三春病院や田村高校へのアクセス性向上による移動機会の増加。 - 郡山市～三春町間の運行間隔の平準化による最大待ち時間の短縮。 - 三春町南部から郡山市へのアクセス性の向上。
引き続き検討が必要な課題	- 船引線統合後の田村市～三春町の区間での域内交通の対応。 - 町営バス→鉄道を乗り継いだ場合の運賃（200円+242円）との差による、新規路線の利用への影響分析。（必要に応じて運賃政策の検討）※三春町役場～郡山駅前間の路線バスの運賃750円

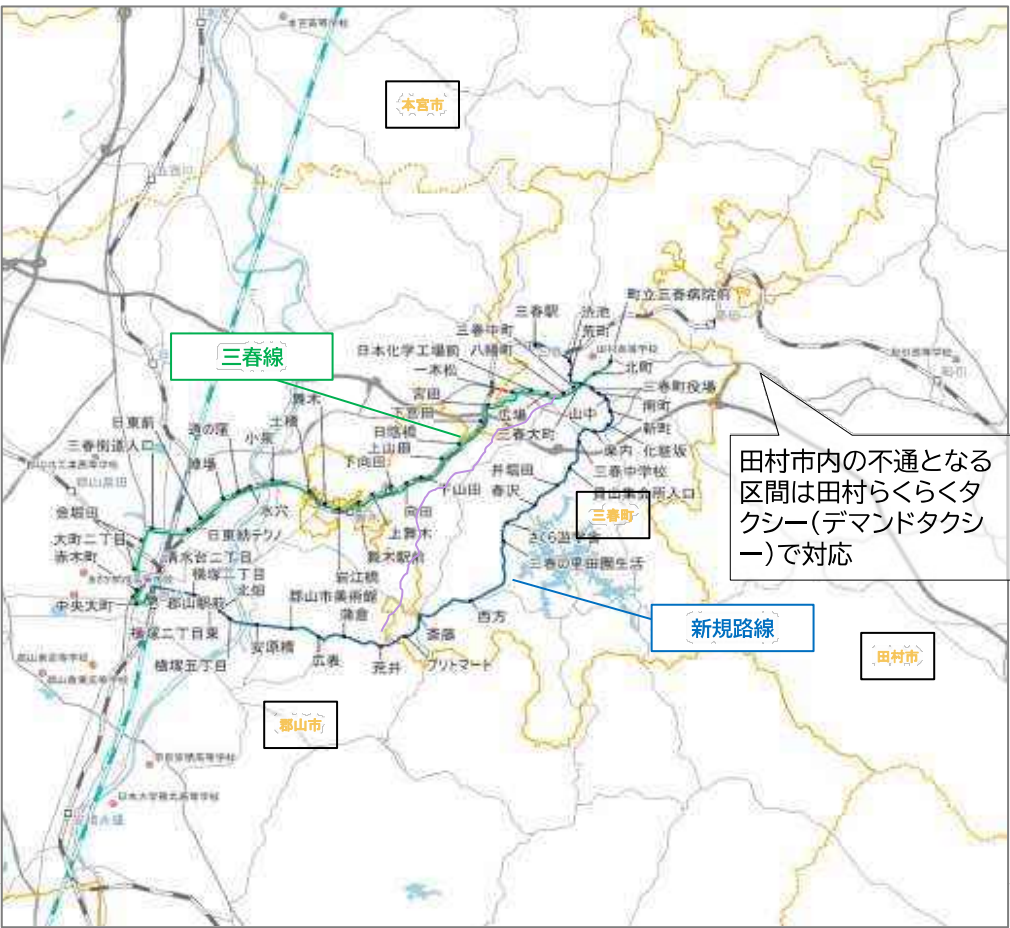
※赤字が変更箇所

2) 運行概要図

事業実施前



事業実施後



新規路線ルート
③-1 観光重視
③-2 生活重視（住宅が多い地域）
※新規路線のルートについては、三春町の活性化協議会においても2パターン提示して意見を徴取予定(10/8)。三春町としては、③-2の生活重視ルートの意向が強い状況。

自動運転バス実証運行結果について

令和6年10月11日
総務部 企画調整課

- 少子高齢化・運転手不足という課題を克服し、特に高齢者向けに持続可能な公共交通ネットワークの再構築に向けた自動運転バスの実証実験。
- 走行技術の検証や新たな課題の抽出を行い、将来的な自動運転バスの実用化および自動運転レベル4の実現を目指す。
- 自動運転レベル4に向けた技術対応として、今後、インフラとの連携（信号機連携、路車協調システム等）を実施予定。



[自動運転レベル]

レベル2（有人自動運転）

※ オペレーター1名が常に乗車する。

[運行車両]

Auve Tech MiCa（8人乗り） 2台

[運行期間]

9月3日(火)～9月15日(日)

[運行時間]

8:00～19:00

[監視対応]

監視員1 名による常時遠隔監視



運行ルート・停留所



- | | |
|----------------|----------------|
| ① 船引駅北口 | ⑧ ヤマダアウトレット船引店 |
| ② 田村産業 展示場 | ⑨ メガステージ田村 |
| ③ 船引中学校 下 | ⑩ 船引高校前バス停 |
| ④ 大鏡矢ふれあい公園交差点 | ⑪ 石崎バス停 |
| ⑤ フレグランス前 | ⑫ スポーツショップワタナベ |
| ⑥ 東部第1号公園 | ⑬ 船引駅北口 |
| ⑦ おひさまドーム 下 | |



- | | |
|-------------|----------------|
| ① 船引駅北口 | ⑦ 東部第1号公園 |
| ② 田村産業 展示場 | ⑧ フレグランス前 |
| ③ 石崎バス停 | ⑨ 大鏡矢ふれあい公園交差点 |
| ④ 船引高校前バス停 | ⑩ 船引中学校 下 |
| ⑤ 源次郎バス停 | ⑪ スポーツショップワタナベ |
| ⑥ おひさまドーム 下 | ⑫ 船引駅北口 |

運行ダイヤ

【左回り】

停留所名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便
① 船引駅北口	8:40	10:20	12:00	14:00	15:20	16:10	17:20	18:20
② 田村産業 展示場	8:42	10:22	12:02	14:02	15:22	16:12	17:22	18:22
③ 船引中学校 下	8:45	10:25	12:05	14:05	15:25	16:15	17:25	18:25
④ 大鍋矢ふれあい公園交差点	8:48	10:28	12:08	14:08	15:28	16:18	17:28	18:28
⑤ フレグランス前	8:50	10:30	12:10	14:10	15:30	16:20	17:30	18:30
⑥ 東部第1号公園	8:52	10:32	12:12	14:12	15:32	16:22	17:32	18:32
⑦ おひさまドーム 下	8:53	10:33	12:13	14:13	15:33	16:23	17:33	18:33
⑧ ヤマダアウトレット船引店	8:54	10:34	12:14	14:14	15:34	16:24	17:34	18:34
⑨ メガステージ田村	8:57	10:37	12:17	14:17	15:37	16:27	17:37	18:37
⑩ 船引高校前バス停	9:01	10:41	12:21	14:21	15:41	16:31	17:41	18:41
⑪ 石崎バス停	9:04	10:44	12:24	14:24	15:44	16:34	17:44	18:44
⑫ スポーツショップワタナベ	9:07	10:47	12:27	14:27	15:47	16:37	17:47	18:47
⑬ 船引駅北口	9:12	10:52	12:32	14:32	15:52	16:42	17:52	18:52

【右回り】

停留所名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便
① 船引駅北口	8:40	10:20	12:00	14:00	15:20	16:10	17:20	18:20
② 田村産業 展示場	8:42	10:22	12:02	14:02	15:22	16:12	17:22	18:22
③ 石崎バス停	8:44	10:24	12:04	14:04	15:24	16:14	17:24	18:24
④ 船引高校前バス停	8:47	10:27	12:07	14:07	15:27	16:17	17:27	18:27
⑤ 源次郎バス停	8:52	10:32	12:12	14:12	15:32	16:22	17:32	18:32
⑥ おひさまドーム 下	8:55	10:35	12:15	14:15	15:35	16:25	17:35	18:35
⑦ 東部第1号公園	8:56	10:36	12:16	14:16	15:36	16:26	17:36	18:36
⑧ フレグランス前	8:58	10:38	12:18	14:18	15:38	16:28	17:38	18:38
⑨ 大鍋矢ふれあい公園交差点	9:00	10:40	12:20	14:20	15:40	16:30	17:40	18:40
⑩ 船引中学校 下	9:03	10:43	12:23	14:23	15:43	16:33	17:43	18:43
⑪ スポーツショップワタナベ	9:05	10:45	12:25	14:25	15:45	16:35	17:45	18:45
⑫ 船引駅北口	9:10	10:50	12:30	14:30	15:50	16:40	17:50	18:50

- 実証運行開始前に市政だより（8月号・9月号）、回覧文書、市公式ホームページ、LINE等において周知広報を実施し、注意喚起のほか、安全な事業運営に向けた協力を依頼。
- 運行ルート上に停留所看板・のぼりを設置し、通行車両へ注意喚起。

[市政だより（8月号掲載記事）]



[看板・のぼり]



自動運転技術の実装に向けた取り組み

- 交通事業者の協力により、**オペレータートレーニングを実施**し、自動運転技術の実装に向けた**人材を育成**。
- 市民等に親しみやすい事業となるよう試行的に**車両ラッピング**を実施。実装時は本格的なラッピングを予定。

[オペレータートレーニング]



[車両ラッピングデザイン（2パターン）]



令和6年度実証運行結果 【乗車人数】

- 乗車人数は**合計528人**。日別乗車人数は**41人**。
※昨年度：乗車人数は合計630人。日別乗車人数は45人。
- **左回りの方が利用者数が多い**結果。利用者へのヒアリングでは、**試乗時間が長い**ことが乗車理由と回答。
- バス停での乗車数が**昨年度より大幅に向上**。主に**メガステージ**と**住宅エリア**。左右両回りにより、**移動効率が向上**したことが要因と想定。

	9/3	9/4	9/5	9/6	9/7	9/8	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	総計
	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
右回り	10	7	13	13	12	21	15	16	17	16	21	14	25	200
左回り	34	22	11	28	32	28	20	18	39	30	25	11	30	328
合計	44	29	24	41	44	49	35	34	56	46	46	25	55	528

令和6年度実証運行結果【自動運転率（日毎）】

- **自動運転率は95.8%**であり、他地域と比較しても非常に高い。
- 昨年度の**94.8%を上回る**結果となった。



※昨年度平均自動運転率：94.8%

令和6年度実証運行結果【自動運転率（ルート別）】

右回り

充電不足で2便運休



豪雨で1便ずつ運休

左回り

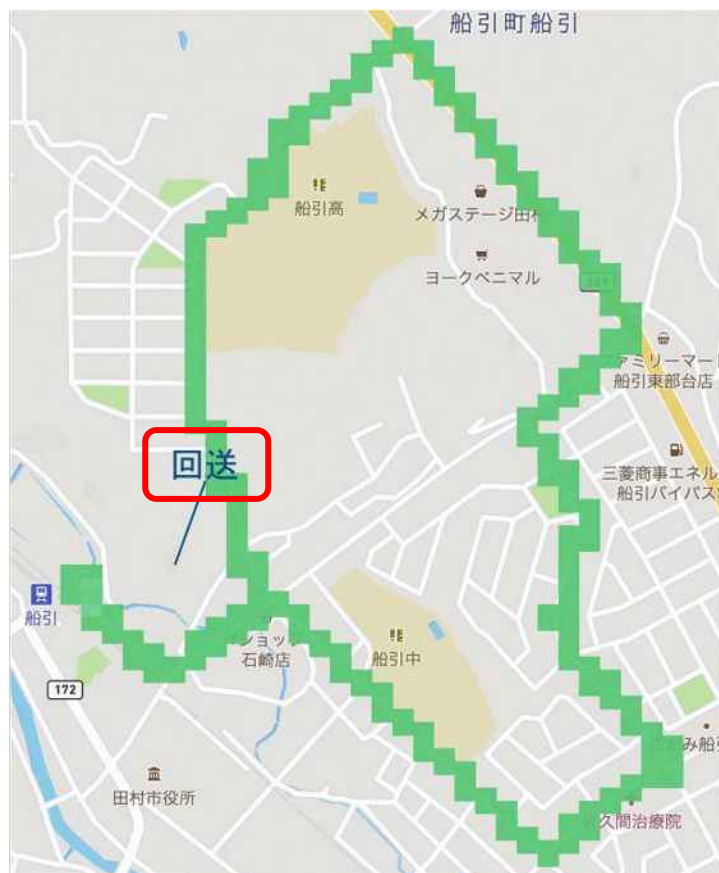


令和6年度実証運行結果 【手動運転】

- 回送時や路上駐車されている場所以外はほぼ自動で運行。

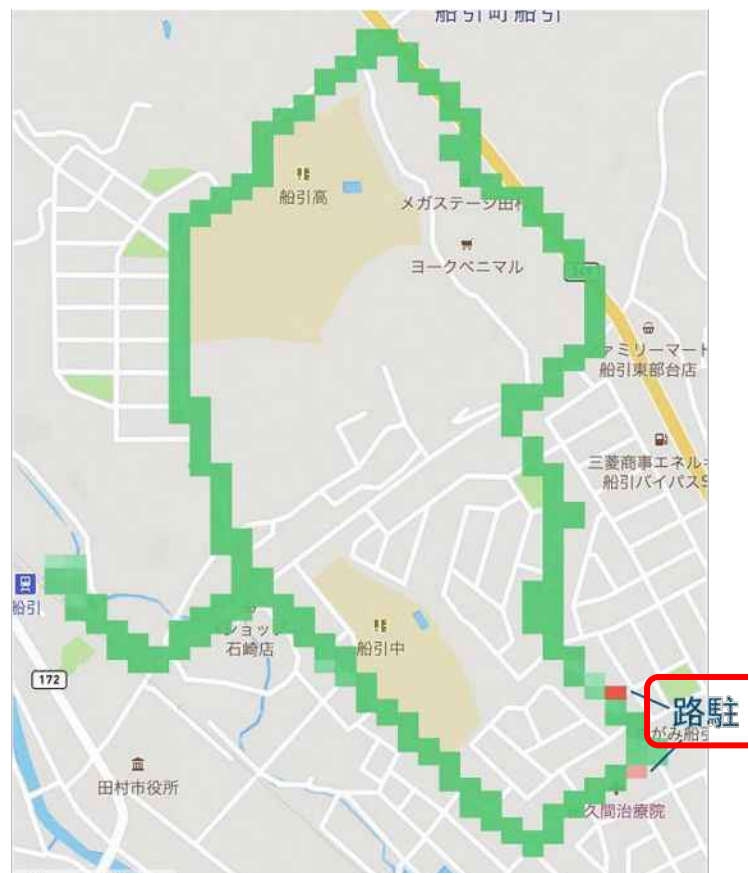
右回り

9/14(土) 自動運転率：99.0%



左回り

9/14(土) 自動運転率：96.2%



令和6年度実証運行結果 【バッテリー推移】

- 最高気温30℃超の夏の日の運行について、**運行中は冷房フル稼働、毎便充電して**2ルートとも8便の運行を完遂。

右回り
9/11(木)



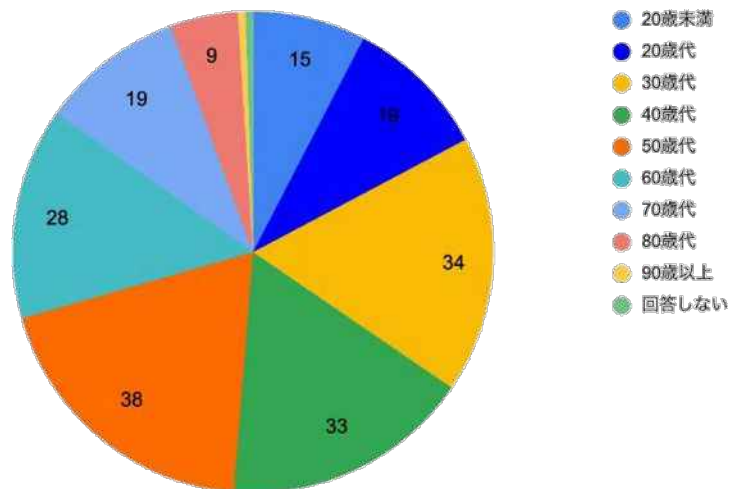
左回り
9/11(木)



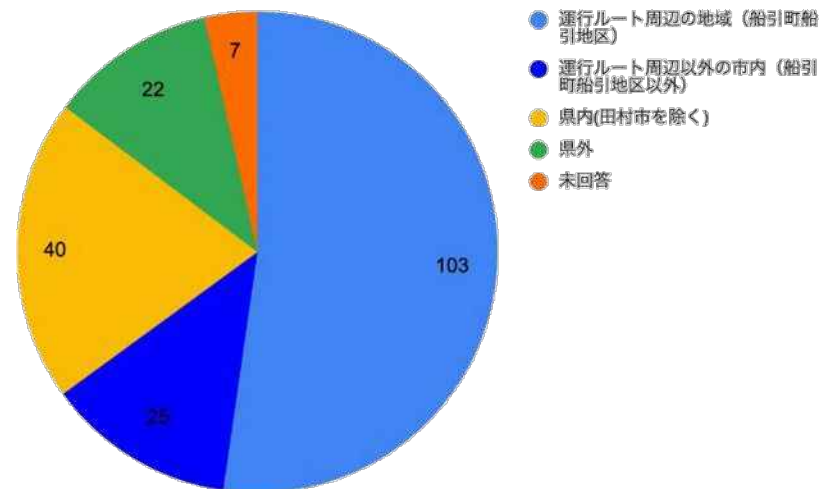
令和6年度実証運行結果 【利用者アンケート】

- 利用者アンケートは197人（37.3%）が回答。
※昨年度：151人(24%)
- 利用者は、各年齢層が乗車。「運行ルート周辺の地域（船引町船引）」の利用者が過半数。

年代



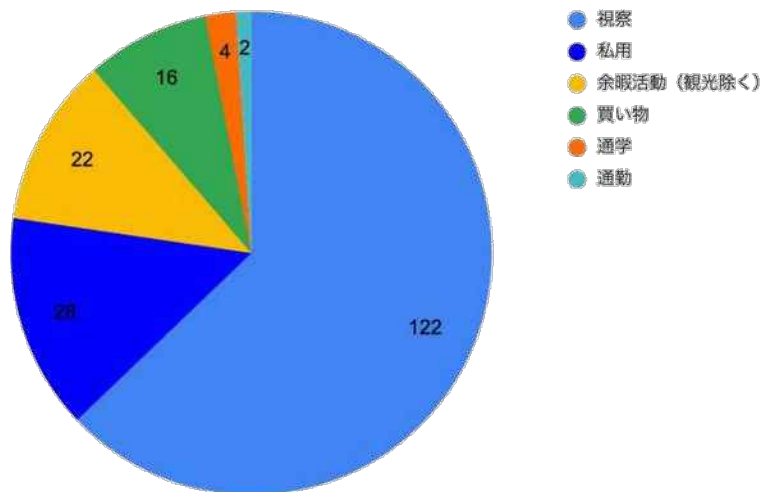
住まい



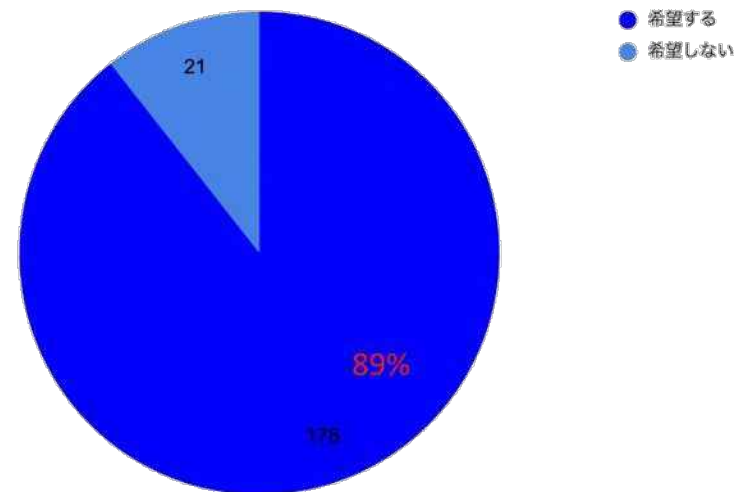
令和6年度実証運行結果 【利用者アンケート】

- 乗車目的は「視察」が62%で最多。
※3人が未回答
- 利用者のうち、89%が再乗車を希望。

乗車目的



再乗車の希望



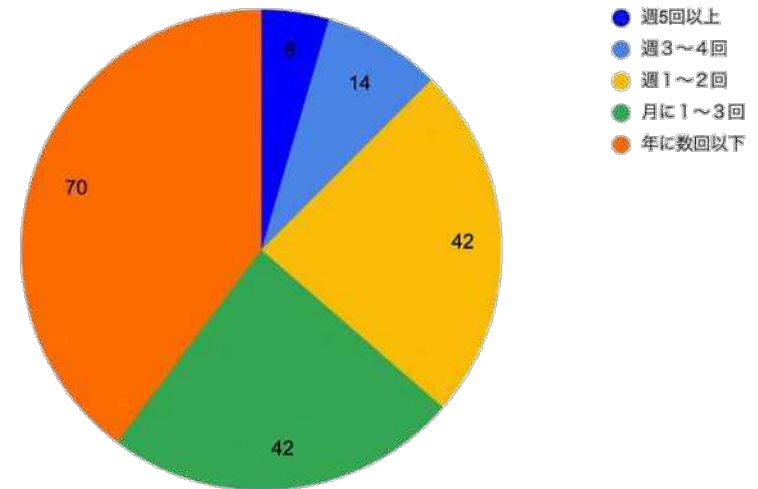
令和6年度実証運行結果 【利用者アンケート】

- 再乗車を希望する理由のうち、「**料金が安い(無料)**」が最多。
※複数回答あり
- 頻度は、「**年に数回以下**」が40%、「**週1～2回**」及び「**月1～3回**」が24%。
※21人が未回答

再乗車を希望する理由



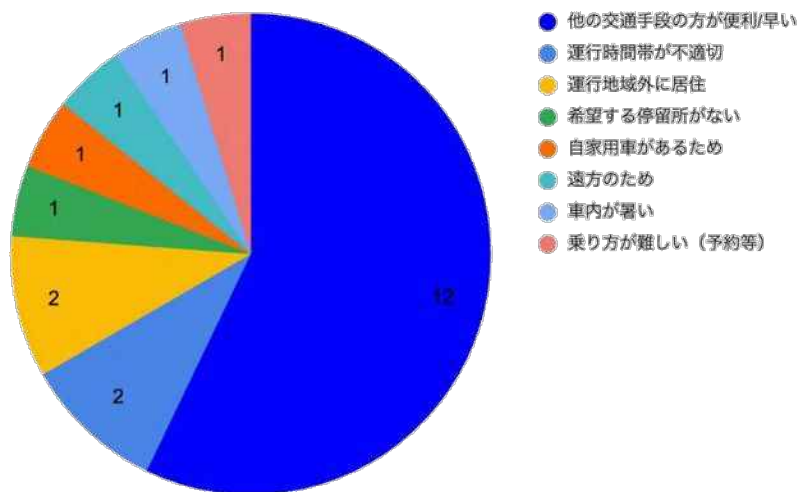
再乗車を希望する場合の頻度



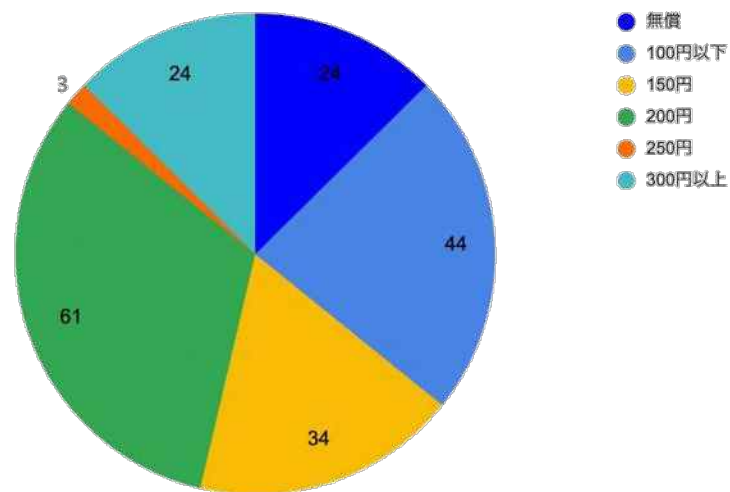
令和6年度実証運行結果 【利用者アンケート】

- 再乗車を希望しない理由のうち、「他の交通手段の方が便利/早い」が57%。
 - 運賃の希望は、「200円」が32%、次いで、「100円以下」が23%。
- ※7人が未回答

再乗車を希望しない理由



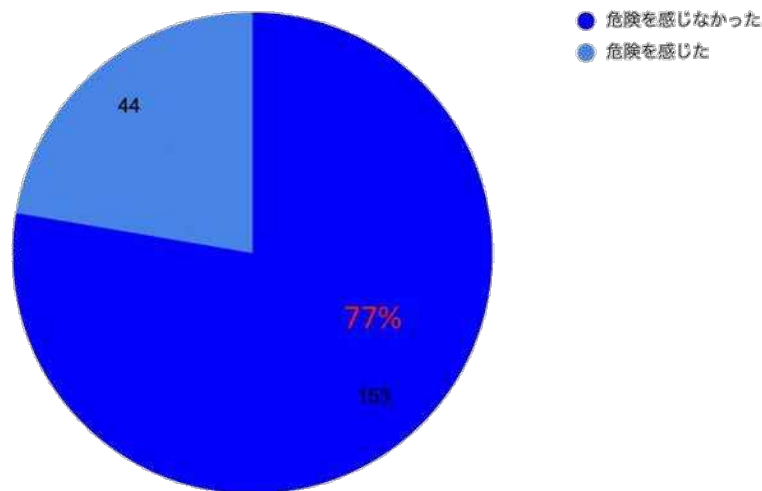
運賃の希望



令和6年度実証運行結果 【利用者アンケート】

- 77%が危険を感じなかった。
- 「危険を感じた場面」は、「停止時」が69%で最多。
- ブレーキの改善に対する要望が多い。

危険を感じたか



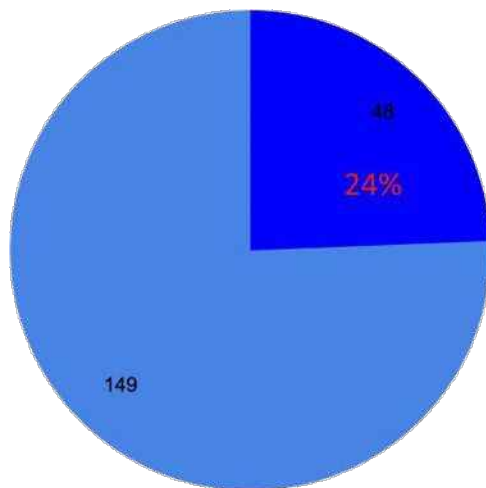
危険を感じた場面



令和6年度実証運行結果 【利用者アンケート】

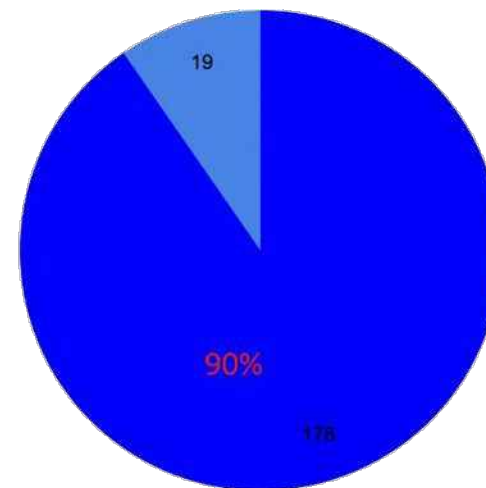
- 昨年度も乗車した利用者は24%で、初めて乗車する方が多数。
- 自動運転技術に対して、90%が信頼できると回答。

昨年度も乗車したか



● はい
● いいえ

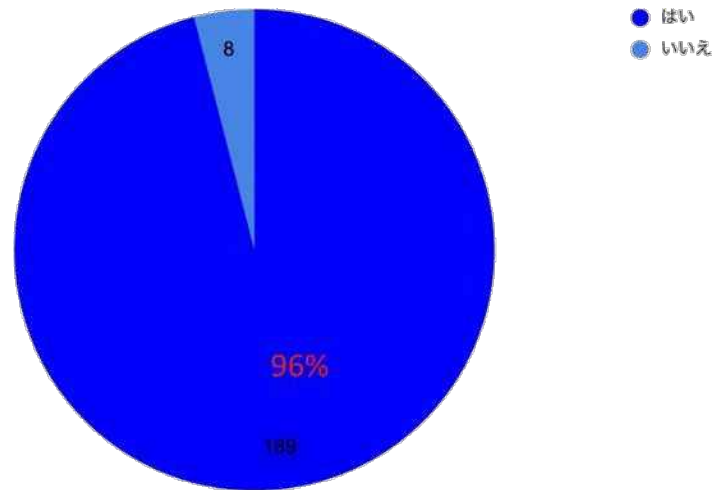
自動運転技術を信頼できるか



● はい
● いいえ

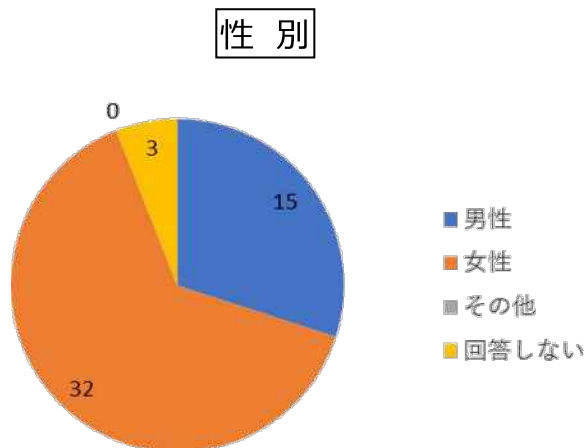
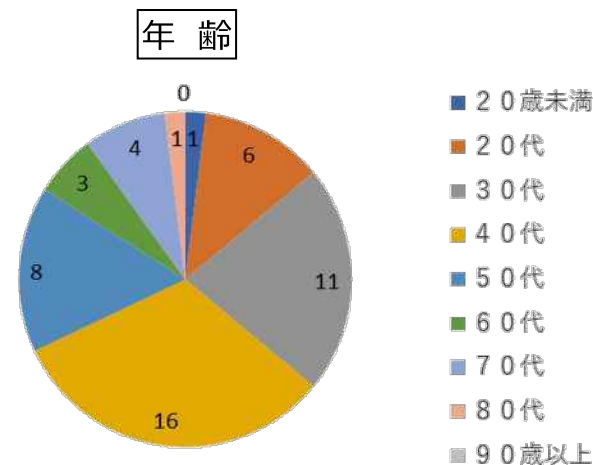
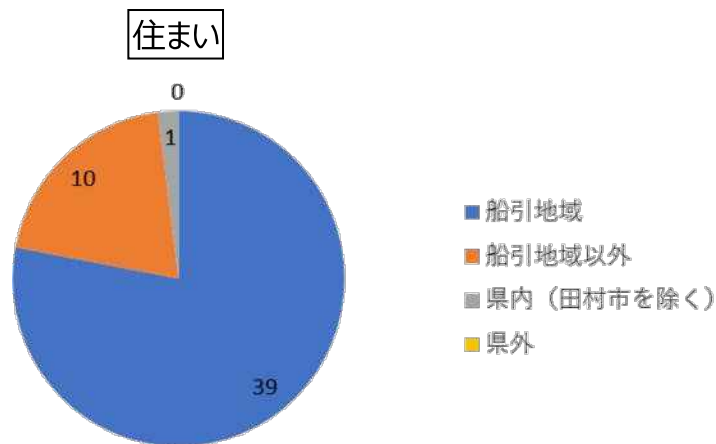
- 96%の利用者が、今後市内で運行すること希望。

今後市内で走ってほしいか



令和6年度実証運行結果【非利用者アンケート】

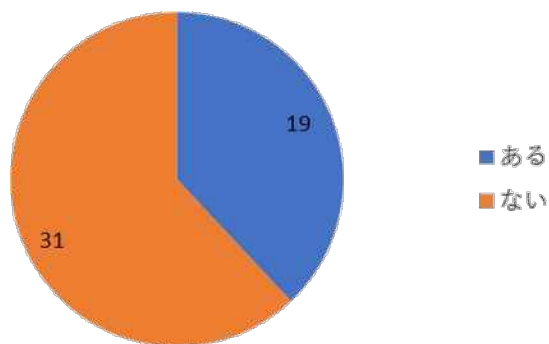
- 10月2日から10月10日までの期間で50件の回答。
- 市民の関心が高い事業であるものと推察。



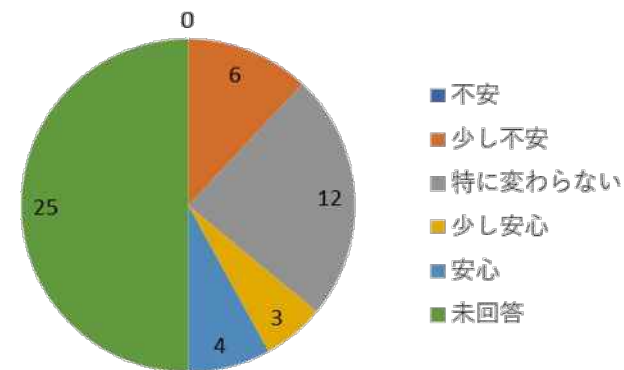
令和6年度実証運行結果 【非利用者アンケート】

- 自動運転バスの近くを歩いた方は少ない。
- 結果、危険や不安に対する設問には「特に変わらない」または「未回答」が多い。

自動運転バスの近くを歩いたことがありますか。

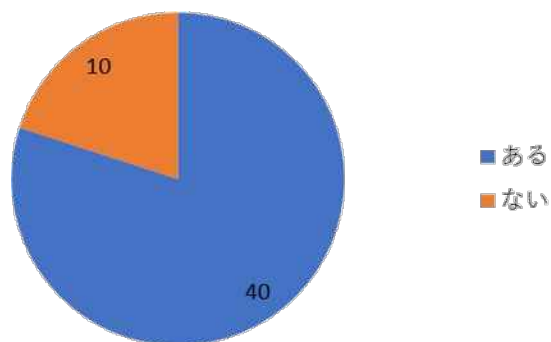


自動運転バスの近くを歩いた際、危険や不安を感じましたか。

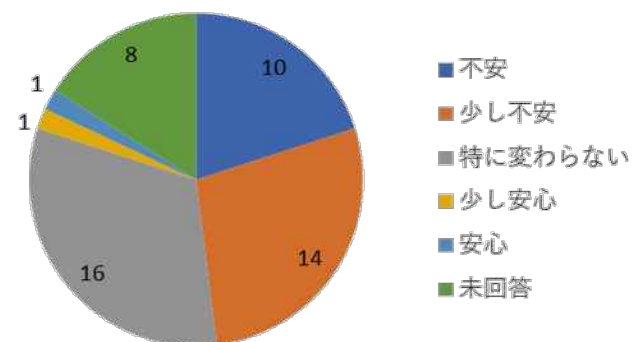


- 自動運転バスの近くを運転した方は多い。
- 「不安」や「少し不安」と感じる方が48%となった一方、32%が「特に変わらない」と回答。

自動運転バスの近くを運転したことがありますか。



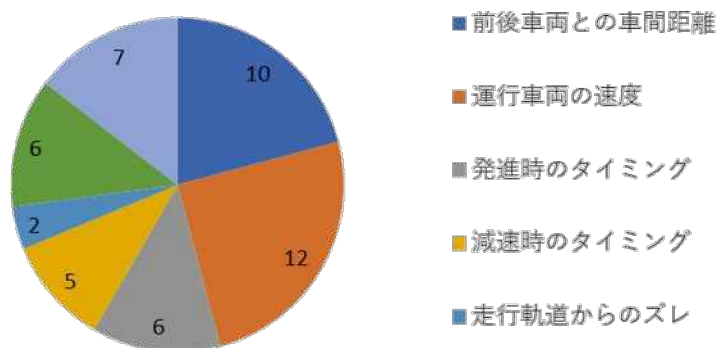
普通の車両と比較して危険や不安を感じましたか。



令和6年度実証運行結果【非利用者アンケート】

- 自動運転バスの危険を感じたポイントの上位は、「運行車両の速度」（24%）、「前後車両との車間距離」（20%）。
- 昨年度（令和5年度）乗車した方は少ない（94%）。

危険を感じた場合、具体的に危険を感じたポイントを教えてください。



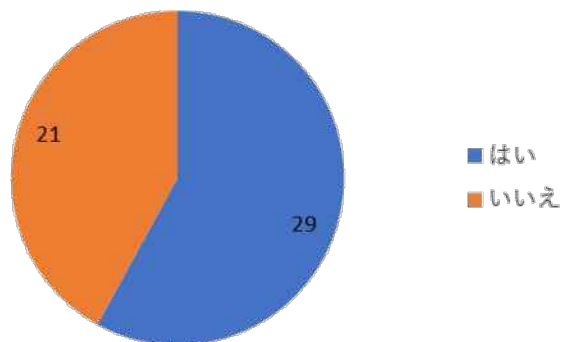
昨年度（令和5年度）運行した自動運転バスに乗車しましたか。



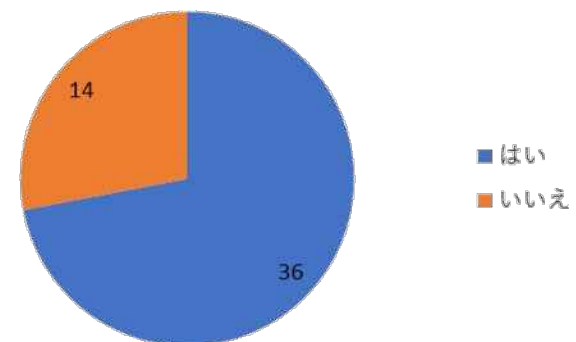
令和6年度実証運行結果 【非利用者アンケート】

- 自動運転技術に対して、**58%が信頼できる**と回答。
- 今後、市内で自動運転バスが運行することを**72%が希望**している。

自動運転技術を信頼できますか。



今後、市内で自動運転バスが走ってほしいと思いますか。



- 自由記述（20件）に関して、導入に関して否定的な意見がある一方で、肯定的な意見や運行に対する要望も回答。

【否定的な意見】

- 自動運転バスの低速運転により、普通の車両が渋滞してしまう。
- まちなかより郊外部で運行した方がよい。
- 信号のある交差点を曲がる時、ゆっくりすぎて交差点で何台もつまる状況になり、危ない思いをした。
- 自動運転より、らくらくタクシーを手軽に充実した方がいい。
- 雪国には向いてない。
- 誰を目的として走らせてるのか分からない。
- 歩道を綺麗にしたり、ちゃんと専門の人に頼んでまちづくりをした方がいい。

【肯定的な意見・運行に対する要望】

- 待合所があるといいなと思った。
- とても良い取り組みだと思う。常用してほしい。
- 特に怖いと思ったことはなく、自動運転だからこそ、ゆっくり走ってくれるのは安心。
- 今後運行するのであれば、速度はもう少し早くしてほしい。
- ルート・エリアを拡大してほしい。船引町だけではなく、他の地域にも走らせてほしい。
- 車を運転できない方にとって、乗れる乗り物があることは心強い。
- 将来こうなるから今から自動運転バスの実用化が必要で、多くの市民に利用してもらいたいということをPRしてもらいたい。



10月26日(土)磐越東線団体臨時列車の運行について



※写真はイメージです

田村市が企画・提案を行い、株式会社JR東日本びゅうツーリズム＆セールスが旅行商品として造成した磐越東線の団体臨時列車が、8月28日(水)に販売開始されました。

磐越東線グルメとクラフトビールで乾杯 風っこ号で行くほろ酔い日帰りたび

磐越東線沿線の5市町の魅力が詰まった料理と、田村市産ホップを使用したクラフトビールのマリアージュをお楽しみください。

- 出発日: 2024(令和6)年10月26日(土)
- 運行区間: 磐越東線 郡山駅(11:37頃発)～いわき駅(13:52頃着)
- 販売価格: 10,000円(税込)
- 募集人員: 120名(最少催行人数80名)
- 参加条件: 20歳以上のお客様限定
- 受付期間: 2024(令和6)年10月12日(土)23:59まで

お申込み・詳細については、株式会社JR東日本びゅうツーリズム＆セールスのウェブサイト「日本の旅、鉄道の旅」をご覧ください。

<https://www.jrview-travel.com/reserve/travelItem/detail?courseNo=24H2588>



【本件に対する問い合わせ】

田村市役所 総務部 企画調整課 担当: 吉田 祐

TEL0247-61-7615 FAX0247-81-2522

メールアドレス: kikaku@city.tamura.lg.jp



磐越東線グルメとクラフトビールで乾杯 風っこ号で行くほろ酔い日帰りたび

目的	磐越東線の利活用を図るとともに、地域産業の振興を始めとした沿線地域の均衡ある発展を促進することを目的に実施する。
効果	当該企画列車を運行することで、沿線住民に磐越東線の取組を知っていただき、マイルール意識の醸成や利用促進につなげていく。
実施体制	主催：株式会社JR東日本びゅうツーリズム&セールス（以下「VTS」という。） 企画・提案：磐越東線活性化対策協議会（田村市） 協力：株式会社ホップジャパン
予算	福島県福島県鉄道利用促進事業補助金を活用 ※R6年度はトライアルとして商品造成費をVTSが負担。 販売価格の中にJR運賃と振る舞う食事代・お酒代等を含む。
日時	令和6年10月26日（土曜日） 11:37頃発～13:52頃着 2時間15分運行
運行区間	郡山駅～いわき駅（片道） （食材積込駅：郡山駅 途中停車駅：三春駅、船引駅、小野新町駅、川前駅） ※いわき駅からの下り郡山方面へは15:45発の通常ダイヤの利用を想定（郡山駅着17:36）
内容	➢ 販売価格：10,000円（税込） ※郡山駅～いわき駅（片道）1,690円＋指定席代金840円を含む ➢ 定員：120名（最小催行人数は80名） ※企画列車の「風っこ」は2両編成でMAX136名乗車可能 ➢ 磐越東線を結ぶ5市町村の特産品を使用したお弁当とクラフトビールを列車内で提供する。 ➢ 作り手（生産者・事業者）による想いや特徴の説明、磐越東線の歴史、自治体のPR等を行う。 ➢ 本企画列車での特別な体験（限定醸造品、ホップの実をクラフトビールに浮かべる「追いホップ」）を提供する。
食事メニューイメージ	8品 三角揚げのほろく焼き（三春町）／国産鶏のグリル 宝来屋のソース（郡山市）／小野町燻製卵のサラダ（小野町）／小名浜漁港のエスカベッシュ（いわき市）／うねめ牛のしぐれ煮（郡山市）／A-Plus ロールタスのお浸し（田村市）／サンシャイントマトのカプレーゼ※田村市のえごま油使用（いわき市・田村市）／三春ピーマンの肉巻き（三春町）
協力酒造メーカー	・株式会社HOPJAPAN(田村市)：クラフトビール 限定醸造や期間限定のビールを提供することで、特別感を演出する
販売開始	令和6年8月28日（水） （令和6年10月12日まで）  https://www.jrview-travel.com/reserve/travelItem/detail?courseNo=24H2588 磐越東線グルメとクラフトビールで乾杯 風っこ号で行くほろ酔い日帰りたび